



キリストは永遠に存在されるのであって、変わることのない祭司の務めを持っておられます。したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。 ヘブル 7:24,25

5

まはなおこの世を 愛する民の くる おぼ 苦しみを覚え 心は裂けり。 かれ こころ か ちち 彼らの心を 変えうる御父に 主はとりなしをば 成さざるを得ず。 7

6

おお主よなれこそ 人の子となり なが背にこの世の 罪のありし日 すべてを御父に 捧げて忍びぬ いかにへりくだり 祈りたまいし! 8

たいよ すべての栄誉と 感謝名声が とうと 専き主イェスに ときわにあれや!